

## 【函館市図書館略年表】

- 明治40年 6月(1907) 岡田健蔵氏宅に緑叢会附属図書室を公開し無料にて一般に開放した。
- 明治42年 2月(1909) 函館公園内の区有(当時は函館区)の建物であった「協同館」を借り受け、会員組織により「私立函館図書館」を経営
- 大正 4年10月(1915) 相馬哲平氏の出資のもとに、五階建て書庫を建築し翌年完成
- 大正15年 3月(1926) 市立図書館建築を市会で議決
- 大正15年10月(1926) 市立図書館起工
- 昭和 2年11月(1927) 市立図書館竣工、私立函館図書館長平出喜三郎氏から、その所有する資産(図書および建物)のすべてが市立函館図書館に寄贈された。
- 昭和 3年 7月(1928) 市立函館図書館開館
- 昭和14年 9月(1939) 市立弥生小学校の特別教室を借用し、市立函館図書館弥生分館を設置
- 昭和18年 4月(1943) 第二次大戦による出版事情の悪化、利用者急減等により弥生分館を閉鎖
- 昭和23年 5月(1948) 私立函館共愛図書館の図書をもとに、西川町(現在の豊川町)の旧市民館に市立函館図書館第一分館を開館
- 昭和26年 4月(1951) 市立函館図書館第一分館、函館保健所跡(千歳町)に移転し、点字図書をそろえ子ども図書室を開設して開館
- 昭和38~39年(1963) 利用者、資料の増大により市立函館図書館一部増築
- 昭和44年 4月(1969) 函館日米文化センターが日魯ビルから市立函館図書館に移転
- 昭和46年 4月(1971) 函館日米文化センター廃止により市立函館図書館に受け入れ
- 昭和46年 5月(1971) 市立函館図書館閲覧室内に開架書架を設置(約1万3千冊)
- 昭和46年 7月(1971) 市立青柳小学校から2空き教室を借用し、書庫として使用
- 昭和47年 9月(1972) 市立函館図書館に児童室を開設
- 昭和49年 8月(1974) 配本車「ともしび号」配置
- 昭和50年 7月(1975) 亀田福祉センターにおいて夏休み親子図書館を開催
- 昭和51年 5月(1976) 亀田福祉センター内に、赤川通分室(現美原図書室)を開設
- 昭和52年 5月(1977) 上湯川児童館内に、上湯川児童図書室(平成17年3月廃止)を開設
- 昭和53年 5月(1978) 桔梗母と子の家内に、桔梗配本所を開設
- 昭和53年11月(1978) 市立函館図書館、北海道新聞社会文化賞を受賞  
(永年の郷土資料収集に対して)
- 昭和54年10月(1979) 中央競馬会からの寄贈を受けて移動図書館車「ともしび号」運行開始
- 昭和57年11月(1982) 湯川支所内に湯川分室(現湯川図書室)を開設

- 昭和60年 8 月(1985) 市立函館図書館に連絡車を配置
- 昭和62年 4 月(1987) 市立青柳小学校の書庫を廃止
- 平成 2 年 1 月(1990) 旭岡分室（現旭岡図書室）を開設
- 平成 2 年 5 月(1990) 姉妹都市ハリファックス市（カナダ）のハリファックス図書館と姉妹図書館の調印
- 平成 3 年12月(1991) 移動図書館車「ともしび号」車両更新（日本中央競馬会から寄贈を受ける）
- 平成 8 年 4 月(1996) 港図書室を開設
- 平成 8 年 4 月(1996) 各分室を地区図書室に名称変更し、業務を嘱託職員の体制に変更して開館時間を延長した。
- 平成10年 8 月(1998) 美原図書室で週 1 回午後 8 時までの夜間開館を試行
- 平成11年 3 月(1999) 函館市中央生涯学習センター・中央図書館建設懇話会を設置
- 平成13年 2 月(2001) 函館市中央図書館建設基本構想を策定
- 平成13年 7 月(2001) 中央図書館に関わるアンケート調査を実施
- 平成13年 8 月(2001) シンポジウム「新しい図書館の創造に向けて」を開催
- 平成14年 6 月(2002) 函館市中央図書館建設基本計画を策定
- 平成15年 3 月(2003) 市立函館図書館第一分館を廃止（廃止後、移動図書館車の基地として使用）
- 平成15年 4 月(2003) 市立はこだて幼稚園との複合施設として千歳図書室を開設
- 平成15年 4 月(2003) 千歳、美原両図書室において週 1 回午後 8 時までの夜間開館を実施
- 平成16年 5 月(2004) 函館市中央図書館工事着工（平成17年 7 月に完成）
- 平成16年 8 月(2004) 市立函館図書館ホームページを開設
- 平成17年 3 月(2005) 上湯川図書室を廃止
- 平成17年 4 月(2005) 桔梗配本所を桔梗福祉交流センター内に移転
- 平成17年 5 月(2005) 市立函館図書館（旧本館）を閉館  
平成17年 5 月から11月まで市立函館図書館（旧本館）から函館市中央図書館への移転作業
- 平成17年11月(2005) 函館市中央図書館開館、あわせて図書館情報システム運用開始、カウンター業務は株式会社図書館流通センターに委託
- 平成17年12月(2005) 移動図書館車「ともしび号」車両更新および運行ルートを変更（合併 4 支所管内に運行ルートを拡大）
- 平成17年12月(2005) 市立函館図書館旧第一分館を解体
- 平成18年 7 月(2006) 中央図書館入館者数50万人達成記念セレモニー
- 平成18年 8 月(2006) 千歳、美原両図書室の夜間開館を廃止
- 平成18年 8 月(2006) インターネット予約の開始

- 平成18年 8 月 (2006) 貸出・予約ベストランキング, 新刊案内のインターネットへの掲載
- 平成19年 2 月 (2007) 中央図書館入館者数100万人達成記念セレモニー
- 平成19年 4 月 (2007) 中央図書館のレファレンス業務の一部、及び美原図書館の運営業務を株式会社図書館流通センターに委託
- 平成19年 4 月 (2007) 市史編さん室の業務を一部引継ぎ  
(市歴史資料の収集・保管業務)
- 平成19年 7 月 (2007) 雑誌・CDの予約サービスの開始
- 平成19年 9 月 (2007) 中央図書館が日本図書館協会建築賞を受賞
- 平成20年 4 月 (2008) 中央図書館ホームページの全面更新  
(デジタル資料館の公開開始)
- 平成20年 4 月 (2008) 函館市文学館を所管
- 平成21年 4 月 (2009) 日吉書庫を設置
- 平成21年 7 月 (2009) 開港150周年記念事業として、郷土資料等をデジタル化した「ホームページ素材集」と「函館風景の切り絵しおり(5種類10万枚)」(10月から配布)を市民に配布
- 平成23年 4 月 (2011) 港図書館, 湯川図書館, 旭岡図書館, 桔梗配本所の運営業務を株式会社図書館流通センターに委託  
移動図書館車の停車場所を1か所増設(南茅部支所)
- 平成23年12月(2011) 図書館情報システム更新に伴い、モバイル予約・館内OPAC予約開始
- 平成24年 4 月 (2012) 旭岡図書館の開館時間を変更(10:00~17:00 → 13:00~17:00)
- 平成25年 4 月 (2013) 中央図書館および地区図書館等の年末年始の休館日を変更  
(12/31~1/6 → 12/29~1/3)
- 平成26年 1 月 (2014) 旧市立函館図書館書庫等を改修
- 平成27年 4 月 (2015) 指定管理者制度導入, 株式会社図書館流通センターを中心としたTRC函館グループによる運営が始まった
- 平成27年11月(2015) 中央図書館は開館10周年を迎え様々な記念行事が行われた
- 平成30年 3 月 (2018) 亀田福祉センターの取り壊しに伴い、美原図書館を閉館した